

分野	補完的な道路の整備				事業番号	43	事業名	街路					
市町村名	佐久市		ふりがな 箇所名	きまばなせん 堰端線		さくらくぼ 猿久保		事業年度 (完了年度は見込み)	H24 年度 ~	H25 年度			
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)		街路整備 L=327m W=18.0m					H23年度末事業進捗率	0%				
	H24年度以降実施内容		同上					本工事費等ベース	0%				
	H24年度実施内容		用地買収、物件補償 1式					用地補償費ベース	0%				
	年度		全体事業費		H22年度まで		H23年度		H24年度				
	事業費計(千円)		315,000		0		0		210,000				
財源内訳	国庫支出金		173,250		0		0		115,500				
	その他		31,500		0		0		21,000				
	県債								0				
	一般財源		110,250		0		0		73,500				
									110,250				
箇所評価	観点		評価項目・指標等			評価			ランク	評点			
	必要性 (30)	公共交通、広域交通の支援(バス路線、交通結節点を結ぶ又はインターチェンジに通じる)		該当			該当無し			B	3		
		車の通行の確保(現況幅員)		5.5m未満			5.5~6.5m未満				6.5m以上	3	
		歩行者の安全性の向上(現況幅員)		0m			0~2.0m未満				2.0m以上	3	
		交通需要(計画交通量)		10,000台/日以上			4,000~10,000台/日未満				500~4,000台/日未満	2	
				500台/日未満									
		まちづくり		中心市街地の活性化		該当			該当無し			0	
				区域区分		該当			該当無し			0	
				地域の骨格・環状を形成又は都市防災機能の整備		地域の骨格・環状を形成(幅員16m以上)			延焼防止機能(幅員16m未満・植樹帯あり)			該当無し	5
				身近なまちづくり		該当			該当無し			0	
		小計									16		
	重要性 (15)	過関連計画との整合		県長期・中期計画等の位置付け又は他の計画に関連			中心市街地活性化計画に位置付けまたはほかの計画に関連			該当無し	B	8	
		特別立法等による位置付け		緊急輸送路などに位置付けられている			緊急輸送路に位置付け			避難路、消防活動困難区域に該当		該当無し	0
		小計									8		
	効率性 (15)	費用対効果(B/C)		1.5以上			1.0~1.5			1.0未満	A	5	
		事業効果の早期発現早期発現度		5年以内			7年以内			10年以内		5	
		コスト縮減		検討済み			検討未実施					5	
		小計										15	
	緊急性 (20)	安全対策		交通事故などの危険箇所の安全を向上させる			人or自転車x自動車事故発生 3件以上			事故無し	A	9	
		渋滞対策		渋滞箇所又は騒音・振動箇所が緩和する			渋滞箇所又は騒音・振動箇所ではないが、朝夕の局部的現象を緩和する			渋滞対策又は騒音・振動対策ではない		0	
医療・福祉・教育		医療、福祉、学校及び公共公益施設への経路			ともに該当			いずれか一方に該当	該当無し	9			
小計									18				
計画 熱度 (20)	地域からの要望		地域住民の内発的な要望が強い			市町村からの要望がある			特に要望がない	B	6		
	事業情報の共有		関係者以外に広く周知			関係者中心に周知			特に周知していない		3		
	住民参加の状況		住民が計画策定に直接参加			住民や市町村の意見を計画策定に反映			特に住民意見は反映していない		4		
	小計										13		
費用対効果(B/C)		1.99			評価の合計			B	70				
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景		当該路線は、国道141号と(一)香坂中込線を結んでおり、駅や市役所、公園などの公共公益施設へのアクセス道路となっている。また、近隣に佐久総合病院佐久医療センターが建設され(H25開院予定)、そこへのアクセス道路となるため、当該路線の利用者の増加が見込まれている。H21まで前後の街路整備事業を行っており、当該区間を残すのみとなっている為、早期事業化を図り歩行者の安全を確保し、円滑な交通に寄与する。										
	地域からの要望経緯		拡幅対策協議会はもとより、地元からの歩道設置要望が強い。										
	事業説明等の経緯		対策協議会及び区長等へ事業説明を行っている。										
	環境・景観への配慮項目		沿道環境に配慮し、街路樹の設置を検討している。										
	他事業・プロジェクトとの関連		近隣に、県地域再生医療計画により東信地域の高度医療を担い、災害時の拠点病院となる仮称「佐久総合病院基幹医療センター」がH25年度開所予定。										
特記事項		前後を街路事業等により整備しており、当該区間を残す形となっている。											
地域の合意形成		全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他			
部意見		当該区間は中抜け区間であり、近隣では佐久総合病院の建設がH25年度開所をめざし行われている。また、小海線の東側地区からの救急車両の運用ルートに位置し、当該区間の整備の重要性が高まっている。				政策評価課 意見		緊急性が認められる。					